

過去問間違い 8

外部研修に参加する職員は、自らの**専門性**の向上を図るとともに、保育所における保育の課題を理解し、その解決を**実践**できる力を身に付けることが重要である。また、研修で得た知識及び技能を他の職員と共有することにより、保育所全体としての**保育実践**の質及び**専門性**の向上につなげていくことが求められる。

児童家庭相談室は**福祉事務所**に設置される。

寝返りが**90%**を越えるのは**6から7**ヶ月。

生後、1歳から1歳一ヶ月の**半数が、ひとり歩き可能**。

子どもの保健に関する保健計画は**全体的な計画**に基づいて作成する。

保育中の事故防止のために、子どもの**心身**の状態等を踏まえつつ、施設内外の安全点検に努め、安全対策のために全職員の**共通理解**や体制づくりを図るとともに、家庭や地域の関係機関の協力の下に**安全指導**を行うこと。

保育中の事故の発生に備え、施設内外の危険箇所の点検や訓練を実施するとともに、外部からの不審者等の侵入防止のための措置や訓練など不測の事態に備えて必要な対応を行うこと。また、子どもの**精神保健面**における対応に留意すること。

タンパク質は最初に胃で消化され、小腸でアミノ酸まで分解される。

障害等があり、自分で動けない子どもの場合は**基礎代謝量のみ**でOK！ ちな水分量は**半分**で。

ミルクの廃棄の目安は**常温で2時間**。ミルクの冷却は水道水以外でもok。

手づかみ食べは9ヶ月頃からはじまる。

離乳の完了 離乳の完了とは、形のある食物をかみつぶすことができるようになり、エネルギーや**栄養素の大部分が母乳または育児用ミルク以外の食物からとれるようになった状態**をいう。

フォローアップミルクは**脂肪が少なく、ビタミン・ミネラル・タンパク質**が多い。

食育推進会議は**農林水産省**に設置される。都道府県ではない。

感じたこと、考えたことなどを音や動きで表現したり、**自由にかいたり作ったり**する。

象徴期は錯画期とも呼ばれ、円が渦巻状のものから、1つり円にまとまる。

前図式期 = カタログ期 知っているものを次々書く。

墨汁は水彩画に入る前に使うと GOOD！

生活の中で、言葉への興味や感心を育て、**話したり、聞いたり、相手の話を理解する**など、言葉への豊かさを養うこと。

保育室は温かな親しみと くつろぎの場となるようにする。

保育士倫理綱領 チームワークと自己評価 → 職場におけるチームワークや**関係する他の専門機関との連携**を大切にします。

- 児童自立支援施設で進学を希望しているのは**男女とも 8 割**程度。
- 児童自立支援施設のなかで、家庭復帰を希望しているのは、男子が**8 割**、女子**7 割**。

特別育成費（高校に必要な費用）の支給対象になるのは、児童養護施設・児童自立支援施設・児童心理治療施設・母子生活支援施設・里親・小規模住居型児童養育事業・自立支援援助ホーム等の**措置児童**。

児童養護施設において、家族情報などナイーブな事柄については、**職員会議等で情報共有**した上、**児童相談所とも連携**して行うこと。

専門里親は**3年以上**児童福祉事業に従事した者、または里親として委託された児童を3年以上養育経験がある者。

児童養護施設では、義務教育を終了後、高校に進学せず就職したり、中退したりした場合、出来る限り入所を継続する。

社会的養護自立支援事業

- 任意事業 → 居住に関する支援 生活費の支給 就職相談
- 必須事業 → **生活相談**

- 1歳から6歳の朝食欠食率は**10%以下**。ちな男子の方が食べてない。
- 2歳から6歳で毎日2回、牛乳飲んでる子は**38%**。半数に満たない。
- 2歳から6歳で1番気をつけていることは**栄養バランス**。

n 3系脂肪酸の目安量はすべての年齢区分で示されている。

調乳に**電子レンジ**NG。(温度にばらつきが出てしまうため)

全て国民は、児童が良好な**環境**において生まれ、かつ、社会のあらゆる分野において、児童の年齢及び**発達**の程度に、応じて、その意見が尊重され、その**最善の利益**が優先して考慮され、心身ともに健やかに**育成**されるよう努めなければならない。

国及び地方公共団体は、児童虐待の予防及び早期発見、迅速かつ適切な児童虐待を受けた児童の保護及び**自立の支援**並びに…

要保護児童対策地域協議会の根拠法令は**児童福祉法**。

- ・ 児童福祉司・児童委員に関する費用は**都道府県**から出る。
- ・ 市町村の設置する児童福祉施設の設備・職員育成施設に関する費用は**市町村**。

設備運営基準は、都道府県知事の監督に属する児童福祉施設に**入所**している者が、**明るくて**、衛生的な環境において、素養があり、かつ、**適切な訓練**を受けた職員の指導により、心身ともに健やかにして、社会に**適応**するように育成されることを保障するものとする。

児童福祉施設の健康診断は**1年に1回**でOK。

- ・ **通所介護(デイサービス的な)** & **訪問入浴介護**は介護保険法

社会福祉法人はその主たる事務所の所在地に**登記**することが必要。(登録だけじゃない)

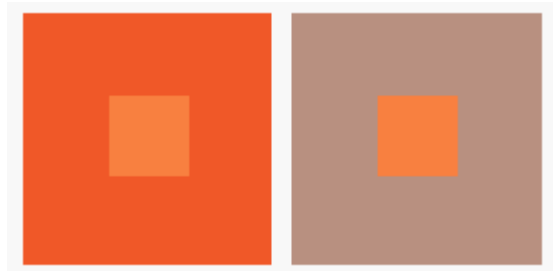
ライブスーパービジョン スーパーサイザーとスーパーバイザーと一緒に事例に取り組む。

共同募金会は**配分委員会**の承認を得なければ、寄付金の配分が出来ない。

低体重児は**男子は10%を越えていない**。女子は越えている。

発熱した場合、検温は**1時間に1回**。

保育所保育指針の保護者支援。保育所保育の**意図**の説明などを通じて、保護者との**相互理解**を図るよう努めること。



色の彩度差によって、同じ色が違って見える現象を彩度対比と言います。鮮やかな色に囲まれると、オレンジはよりくすんで見え、地味な色に囲まれると、オレンジはより鮮やかに見えると言えます。背景：鮮やかなオレンジ（高彩度）→オレンジはよりくすんで見える。

心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の**特徴**や表現の仕方などに気付き、感じたことや**考えたこと**を自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。

子どもは、あるものに出会い、**心が揺さぶられて**感動すると、感じていることをそのまま表そうとする。その表れを保育士等が受け止め、認めることによって、子どもは自分の感動の意味を明確にすることができる。

児童相談所の所長が親権者の意に反して**2ヶ月以上、一時保護**を行う場合は**家庭裁判所の承認**が必要となる。

乳幼児保育は発達が未分化な状況であることから、身体・社会・精神的発達の基盤を培うという観点から、**3つの視点**で示されている。

小学校に送るのは「育ちを支えるための資料」であって「幼児期の終わりまでに育てたい姿」ではない。

倉橋惣三 → **日本保育学会・教育刷新委員会**

子どもの権利に関する条約

締約国は、すべての児童が**生命**に対する固有の権利を有することを認める。

児童心理治療施設の平均在所期間は**2年**。以外と長い。

どのような知的教科であっても、方法次第で発達のどの段階のどの子どもにも教えられる。→**ブルーナー 発達段階・知的教科**

- ・ 少子化社会対策大綱 少子化社会対策基本法に。 **3つの視点と4つの課題。28の行動**
- ・ 子ども・子育てビジョン 社会全体で子どもを支える。 **3つの姿勢。**
- ・ 子ども・子育て応援プラン 若者の自立や働き方の見直し。 **5年間の対策**
- ・ 日本一億総活躍プラン **働き方改革**・出生率1.8

締約国は、児童の身体的、精神的、道徳的及び社会的な発達のための相当な**生活水準**についてのすべての児童の権利を認める。

父母又は児童について責任を有する他の者は、自己の能力及び**資力の範囲内**で、児童の発達に必要な生活条件を確保することについての第一義的な責任を有する。

締約国は、国内事情に従い、かつ、その能力の範囲内で、1の権利の実現のため、父母及び児童について責任を有する他の者を援助するための適切な措置をとるものとし、また、必要な場合には、特に栄養、**衣類及び住居**に関して、物的援助及び支援計画を提供する。

「児童福祉法」抜粋。すべての国民は、児童が**良好な環境**において生まれ（中略）児童を心身ともに健やかに**育成**する責任を負う。全2条ら規定するところは、児童の**福祉**を保障する原理である。

- ・ 放課後児童クラブの**35%が公立**。
- ・ 放課後児童クラブの登録児童数は**1200万人**。
- ・ 待機児童 **1万7000人**。
- ・ 放課後児童クラブ（小学校**54%**・児童センター**10%**）
- ・ 少子化問題 婚姻数は**80万件**を割っている。
- ・ 年少人口は**12%**、生産年齢人口は**59.7%**、高齢者人口は**28%**。

子ども・子育て支援事業の「利用者支援事業」には、**利用者専門員**の配置が義務付けられている。

児童館は**中高生**も利用することが出来る。

養育支援訪問事業は**短期集中的**または**きめ細やか**な指導助言が基本である。

児童心理治療施設にも**児童指導員**が配置される。いる！

生活困窮者に対する支援事業において、**自立相談支援事業**と**住居確保給付金**は必須。

運営適正化委員会は、苦情の斡旋を行うときに、申し出人とサービス提供者の**同意が必要**。

ひとり親家庭日常生活支援事業は**家庭生活支援員の居宅で行う場合**もある。

生活保護で母子加算と障害加算の**併用は不可**。（どちらか多い方）

子育て世代包括支援センター 保健師・利用者支援専門員

介護保険制度にかかる費用はだいたい**11兆円**。

肥満は学童期以降、女子よりも**男子の方がやや多い**。

子どもの肥満は、**早めに医療機関を受診**した方がより良い。

母子生活支援施設にも**個別担当職員**の配置あり。

「児童の権利に関する条約」では、児童は、いかなる児童も私生活や手紙などの通信については、恣意的にまたは不法に干渉されないこととされている。

「児童憲章」では、児童の自主的な意見表明に関する具体的な記述は盛り込まれていない。これは児童の権利に関する条約の内容。

児童発達支援センターには「**福祉型**」と「**医療型**」があり、保育所等訪問や障害児相談支援などの地域支援を行うこととなっている。

- # トニイホロへハ → **ファドソレラミシ**
- b へロホイニトハ → **シミラレソドファ**